

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成24年12月27日(2012.12.27)

【公開番号】特開2011-197511(P2011-197511A)

【公開日】平成23年10月6日(2011.10.6)

【年通号数】公開・登録公報2011-040

【出願番号】特願2010-65823(P2010-65823)

【国際特許分類】

G 1 0 L	13/02	(2006.01)
G 1 0 L	13/08	(2006.01)
G 1 0 L	13/00	(2006.01)
G 0 7 G	1/01	(2006.01)
G 0 7 G	1/06	(2006.01)
B 4 1 J	29/42	(2006.01)

【F I】

G 1 0 L	13/02	1 3 0 Z
G 1 0 L	13/08	1 2 7 E
G 1 0 L	13/00	1 0 0 R
G 0 7 G	1/01	3 1 1
G 0 7 G	1/06	Z
B 4 1 J	29/42	F

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月12日(2012.11.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

また、本発明の音声出力装置の制御方法は、プリントデータを取得するデータ取得ステップと、データ取得ステップにより取得したデータの少なくとも一部のデータを解析し、基本言語データに変換する基本言語変換ステップと、基本言語データを、予め指定した1以上の言語に変換する言語変換ステップと、言語変換ステップにより言語変換した基本言語データに対応した1以上の合成音声データを生成する音声合成ステップと、音声合成ステップにより生成した1以上の合成音声データを、外部出力機器に対して出力する音声データ出力ステップと、を実行することを特徴とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の音声出力装置において、外部出力機器として、1つ以上の外部出力機器が存在し、各外部出力機器の識別情報と、言語と、を対応付けた言語テーブルを記憶する言語テーブル記憶部をさらに備え、音声データ出力部は、言語テーブルを参照し、各合成音声データを、その言語に対応する外部出力機器に対して出力することが好ましい。

また、本発明の音声出力装置の制御方法において、音声データ出力ステップは、外部出力機器の識別情報と言語とを対応付けた言語テーブルを参照し、合成音声データを、その

言語に対応する外部出力機器に対して出力することが好ましい。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

本発明の音声出力装置において、音声データ出力部は、オペレーターへの作業指示内容を示す音声データであって1以上の言語に対応した1以上の作業指示用音声データを、外部出力機器に対して出力することが好ましい。

また、本発明の音声出力装置の制御方法において、音声データ出力ステップは、オペレーターへの作業指示内容を示す音声データであって言語に対応した1以上の作業指示用音声データを、外部出力機器に対して出力することが好ましい。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

本発明の音声出力装置において、音声データ出力部は、基本言語データに含まれる少なくとも一部の金額部分の音量を強調するように合成音声データを出力することが好ましい。

また、本発明の音声出力装置の制御方法において、音声データ出力ステップは、基本言語データに含まれる少なくとも一部の金額部分の音量を強調するように合成音声データを出力することが好ましい。

【手続補正5】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

プリントデータを取得するデータ取得部と、

前記データ取得部により取得した前記データの少なくとも一部のデータを解析し、基本言語データに変換する基本言語変換部と、

前記基本言語データを、予め指定した1以上の言語に変換する言語変換部と、

前記言語変換部により言語変換した前記基本言語データに対応した1以上の合成音声データを生成する音声合成部と、

前記音声合成部により生成した前記1以上の合成音声データを、外部出力機器に対して出力する音声データ出力部と、を備えたことを特徴とする音声出力装置。

【請求項2】

前記外部出力機器として、1つ以上の外部出力機器が存在し、

各外部出力機器の識別情報と、言語と、を対応付けた言語テーブルを記憶する言語テーブル記憶部をさらに備え、

前記音声データ出力部は、前記言語テーブルを参照し、各合成音声データを、その言語に対応する外部出力機器に対して出力することを特徴とする請求項1に記載の音声出力装置。

【請求項3】

前記外部出力機器として、1つ以上の外部出力機器が存在し、

各外部出力機器は、対応する言語を設定可能であると共に、前記音声データ出力部から

出力された前記 1 以上の合成音声データのうち、設定した言語に対応する合成音声データの音声を出力することを特徴とする請求項 1 に記載の音声出力装置。

【請求項 4】

前記プリントデータは、

POS 端末の出力データを含むことを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の音声出力装置。

【請求項 5】

前記プリントデータは、

コード情報を読み取るコード読み取り装置の読み取り結果を含むことを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の音声出力装置。

【請求項 6】

前記音声データ出力部は、

オペレーターへの作業指示内容を示す音声データであって前記 1 以上の言語に対応した 1 以上の作業指示用音声データを、前記外部出力機器に対して出力することを特徴とする請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の音声出力装置。

【請求項 7】

前記音声データ出力部は、

前記基本言語データに含まれる少なくとも一部の金額部分の音量を強調するように合成音声データを出力することを特徴とする請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の音声出力装置。

【請求項 8】

請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の音声出力装置の各部を備えたことを特徴とする印刷装置。

【請求項 9】

請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の音声出力装置の各部を備え、電子機器に対して着脱可能に構成されたことを特徴とする装着ボード。

【請求項 10】

プリントデータを取得するデータ取得ステップと、

前記データ取得ステップにより取得した前記データの少なくとも一部のデータを解析し、基本言語データに変換する基本言語変換ステップと、

前記基本言語データを、予め指定した 1 以上の言語に変換する言語変換ステップと、

前記言語変換ステップにより言語変換した前記基本言語データに対応した 1 以上の合成音声データを生成する音声合成ステップと、

前記音声合成ステップにより生成した前記 1 以上の合成音声データを、外部出力機器に対して出力する音声データ出力ステップと、を実行することを特徴とする音声出力装置の制御方法。

【請求項 11】

前記音声データ出力ステップは、前記外部出力機器の識別情報と言語とを対応付けた言語テーブルを参照し、前記合成音声データを、その言語に対応する外部出力機器に対して出力することを特徴とする請求項 10 に記載の音声出力装置の制御方法。

【請求項 12】

前記音声データ出力ステップは、

オペレーターへの作業指示内容を示す音声データであって前記言語に対応した 1 以上の作業指示用音声データを、前記外部出力機器に対して出力することを特徴とする請求項 10 または 11 に記載の音声出力装置の制御方法。

【請求項 13】

前記音声データ出力ステップは、

前記基本言語データに含まれる少なくとも一部の金額部分の音量を強調するように合成音声データを出力することを特徴とする請求項 10 ~ 12 のいずれか 1 項に記載の音声出力装置の制御方法。